

実技試験 準備品リスト

07 【随時2級 普通旋盤作業】

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のものの案内です」

千葉県での受検では下記のことを人数分必ず持参して下さい。

(1名分)

○材料

更新日:2023.4.10

チェック欄	区分	材質	寸法又は規格	数量	備考
	部品①用	S45C		1	
	部品②用	S45C		1	

○工具等

チェック欄	区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
	機械	普通旋盤	1. 型式 (1)ベッド上の振り 300～500mm程度 (2)センタ間の最大距離 500～1500mm程度 (3)四つづめ単動チャック(硬づめ付き)の大きさ 呼び10(φ250)～呼び14(φ350)程度 (4)電動機 3.7kW以上、直結式 2. 回転数 (1)最高回転数 概ね1200min⁻¹以上 (2)最低回転数 概ね80min⁻¹以下 3. 精度 (1)直径φ50、長さ200mm(チャックのつかみ代を除く)の軟鋼棒を片持ちチャックし、高速精密旋削した後、先と元とを測定し、その円筒度が20μm以内であること。また仕上げ面にびびり、うねり等が現れないように十分に整備されていること。 (2)真円度(同一断面における最大直径差)が5μm以内であること。 (3)超硬P20種、刃幅5mm程度の突切りバイトを使用してラジアル方向の突切り作業が容易にできること。 4. その他 (1)主軸回転変速レバー、送り及びねじ切り装置が円滑に作動できること (2)縦送り、横送り及び刃物台の各ハンドルが円滑に操作できるように調整できること。また再調整が完全に行えること。 (3)バイトの取付けが確実にできること (4)動力伝動用ベルトのスリップが極めて少ないこと	1	

チェック欄	区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
	その他	筆記用具		適宜	
		電子式卓上計算機	電池式(太陽電池を含む)	1	関数電卓可(ただし、プログラム機能付きのものは不可)
		方眼紙及びメモ用紙		適宜	
		三角関数表		1	
		ウエス		適宜	
		保護めがね		1	
		作業服等	作業に適したもの	一式	作業帽、安全靴を含む
		手袋(軍手、皮手等)		適宜	
		飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用
	機械	NC旋盤	機能面に関する使用の可否等は別紙「第4章 NC旋盤機能面に関する使用の可否等」のとおり	1	課題に適したもの 一般的な複合機であれば使用可とする 選定する機種が示された機能を全て備えてなければならないことではない 刃物台への刃物取付本数は、6本以上のものが望ましい
		プログラム作成機器及びメモリー媒体	NCテープ、FD、ICカード等 機能面に関する使用の可否等は別紙「第5章 プログラム作成機器 機能面に関する使用の可否等」のとおり	適宜	課題に適したもの 選定する機種が示された機能を全て備えてなければならないことではない 自動プログラミング機能(対話形式含む)の使用は禁止する CAD及びCAM機能の使用は禁止する
		プロセスシート		適宜	
	工具等	チャック	三つづめ又は四つづめ	一式	生づめ取付け工具を含む
		スパナ		適宜	
		ボックススパナ		適宜	バイト取付け用
		トースカン		1組	・台付き ・バイト心出し用
		片手ハンマ	木製、プラスチック製、金属製等	1	
		工具整理台		適宜	
		切削油		適量	
		ブラシ		1	切りくず清掃用
		切りくず除去棒		1	
		小ぼうき		1	切りくず清掃用
		油さし		1	マシン油入り
		洗い油	白灯油又は軽油	適宜	部品洗浄用
		電気ペンシル		1試験場当たり	マーク用腐食液でも可
	その他	照明	作業面での照度が300ルクス以上確保できるもの	適宜	
		救急用具		適宜	
		受検票		1	コピーしたものは不可
		実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと	1	コピーしたものは不可
		筆記用具	鉛筆(HB,B シャープペンシル可) 消しゴム等	一式	

※既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。

チェック欄	区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
	測定 具等	外側マイクロメータ	測定範囲 0～25mm	1	
		外側マイクロメータ	測定範囲 25～50mm	1	
	測定 具等	外側マイクロメータ	測定範囲 50～75mm	1	
		シリンダゲージ	測定範囲 18mm～35mm	1	キャリパ形内側マイクロメータで代用してもよい。
		ノギス	最大測定長 150mm又は200mm	1	
		外パス		2	
		内パス		1	
		片パス		1	
		金属製直尺(スケール)	150mm 測定可能なもの	1	
		ダイヤルゲージ		1	ホルダ付き、心出し用で可式でもよい
		センチゲージ	60度用	1	
	その他	照明	試験実施に支障のない照度を得ることができること。	適宜	
		救急用具	薬品、包帯等	適宜	
		電子式卓上計算機	電池式(太陽電池式含む)	1	
		ウエス		若干	
		保護めがね		1	
		作業服等	作業に適したもの	一式	作業帽、安全靴を含む
		受検票		1	コピーしたものは不可
		実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと	1	コピーしたものは不可
		スローアウェイチップ使用変更 予定申告確認表	実技問題にある確認表もしくは準備品リストに添付した確認表を使用すること。	1	変更の必要が生じる場合のみ提出。 記入方法については実技問題の記載例を参照。(実技問題は日程が確定し、申請手続きが完了次第送付。)
		筆記用具	鉛筆(HB,B シャープペンシル可) 消しゴム等	一式	
		飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用

※既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。

随時 2 級 機械加工（普通旋盤作業）実技試験
スローアウェイチップ使用コーナー変更予定申告確認表

試験場名	※	試験実施日	※令和 年 月 日	技能検定委員等 確認者氏名	※
------	---	-------	-----------	------------------	---

受検番号		受検者氏名	
------	--	-------	--

チップ種類 No.	備考、簡単な図	申告 コーナー数

(注) チップ種類No.は、10 ページにある表 中の番号を記載しなさい。

※欄には、記入してはいけません。

合計申告コーナー数： _____ コーナー

以上、確認を受けたチップ及びコーナー以外は使用しません。 受検者サイン： _____